

ACCESS



※主要駅○内の数字は、「不動前」駅に平日午前8時までに到着する場合の所要時間(分)の目安です。
乗り換え時間を含んでいます。



時代が求める人材を世に送る
攻玉社
中学校・高等学校

T 141-0031 東京都品川区西五反田5-14-2
TEL: 03-3493-0331 (代表)
03-3495-8160 (募集直通)
FAX: 03-3495-4004
<http://www.kogyokusha.ed.jp/>

攻玉社 検索

FSC
ミックス
責任ある木質資源を
を使用した紙
FSC® C133146

VOC
FREE T&K

時代が求める人材を世に送る **KOGYOKUSHA** SCHOOL GUIDE 2019

創立155年
Since 1863
155
その先の「学び」へ



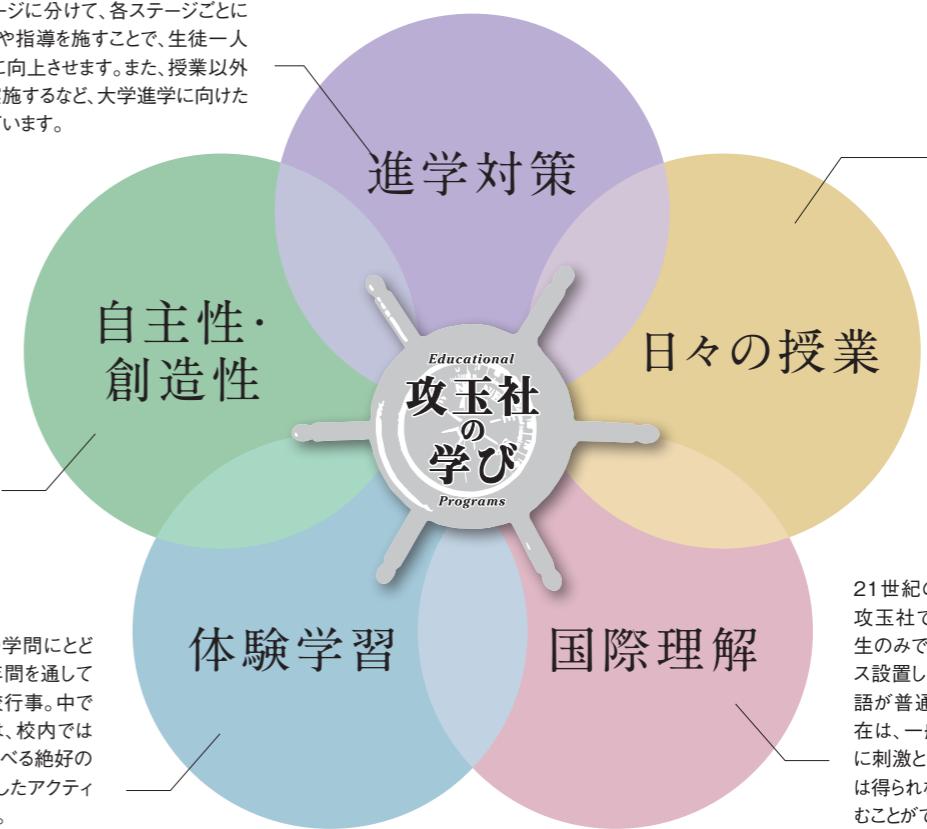


高い学力と豊かな人間性を育みます。

6年間を2年ずつのステージに分けて、各ステージごとに異なる独自のクラス編成や指導を施すことで、生徒一人ひとりの学力をスムーズに向上させます。また、授業以外にも補習や特別講習を実施するなど、大学進学に向けたフォローもしっかりと行っています。

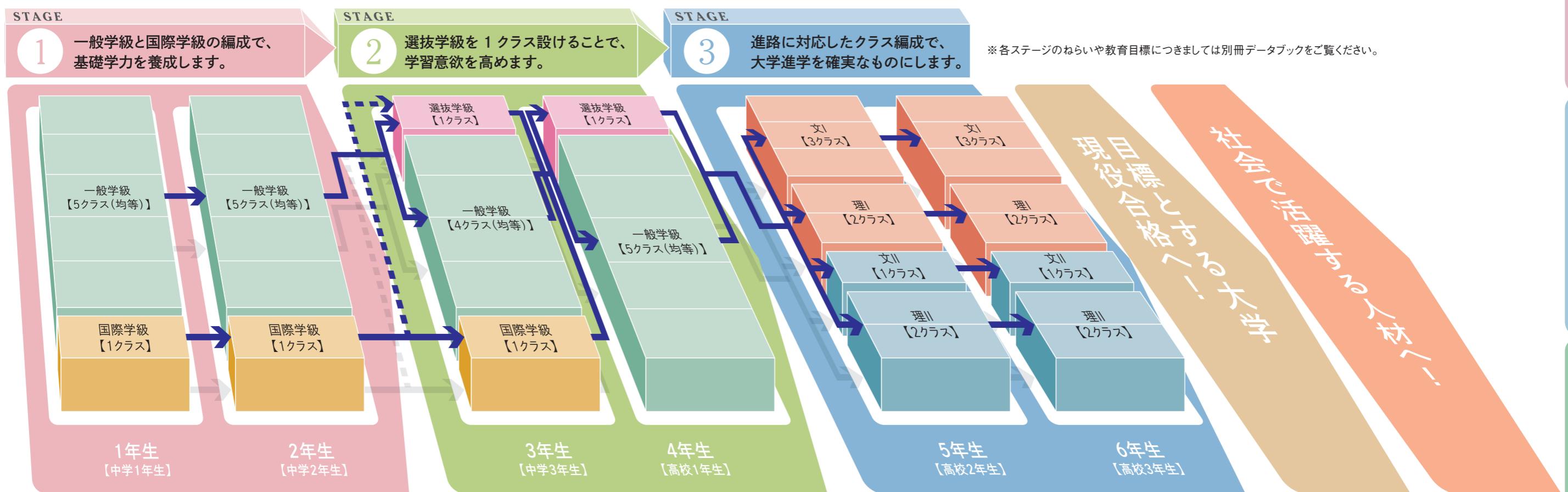
「質実剛健」を校訓の一つに掲げ、強靭な体力と旺盛な気力を養うことを教育の目標としています。生徒の自主性を重んじる学友会やクラブ活動を通して創造力や気力を育み、文武両道の精神を培います。特にクラブ活動は文化部・運動部とともに大変活発で、各分野で毎年のように実績を残しています。

本校の「学び」は机上の学問にとどまりません。たとえば、6年間を通してさまざまに行なわれる学校行事。中でも校外での行事の多くは、校内では味わえない多くのことを学べる絶好的の機会ととらえ、工夫を凝らしたアクティビティーを実施しています。



攻玉社では、日々の授業を何よりも大切に考えています。1世紀半余に及ぶ教育の伝統を継承しながら、さらに高度で充実した授業をめざして、生徒の声にも耳を傾けつつ、教員も日々の研鑽を重ねています。

21世紀のグローバル社会を見据え、攻玉社ではすでに1990年より帰国生のみで編成される国際学級を1クラス設置してきました。日常の会話に英語が普通に聞かれるこのクラスの存在は、一般学級の生徒たちにも大いに刺激となり、通常の英語授業だけでは得られない国際感覚に日頃から親しむことができます。





【進学対策】

目標に向かって、志を高く!

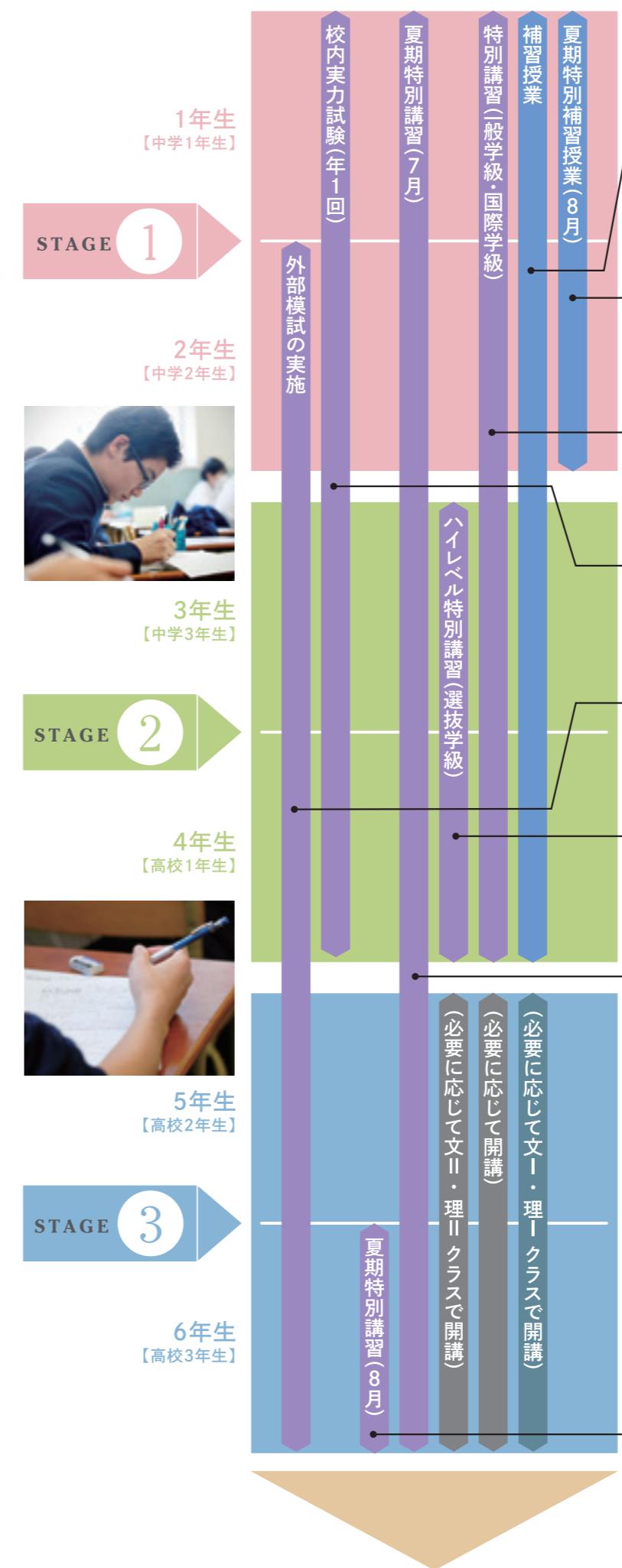
3つのステージ、選抜学級の設置、高校の少人数クラス編成など、6年間の工夫に富んだ教育システムを軸に、日々の教科授業はもちろん、さまざまな課外授業の実施で生徒一人ひとりの希望大学現役合格を可能にします。

生徒一人ひとりの進学目標達成のために

本校の生徒は全員が大学進学を志望しています。それぞれの生徒が志望する分野でより質の高い大学に入れるよう全校一丸となって取り組んでいます。具体的には、日常の授業・特別講習・補習のほかにも進路決定の最初の段階として、3・4年生に対して各界で活躍されているOBを講師をお招きした『キャリアガイダンス講演会』などを行い、次の段階として、4・5年生に対して進学分野別の『進路講演会』を行っております。また、5・6年生に対しては、大学に合格した卒業生から受験生としての心構えを聞く会もあります。どうか本校の進路指導を信頼して入学していただきたいと思います。



進路指導部主任
浅倉篤至先生



補習授業(1~4年生)

定期試験の成績に基づいて、国語・数学・英語の3教科における努力不足の生徒を指名し、放課後に週1回、各科目の補習を実施しています。高等学校では必要に応じて社会や理科の補習を行う場合もあります。

夏期特別補習授業(1~2年生)

夏期休暇中(8月下旬の5日間)に、国語・数学・英語について、努力不足の生徒を指名し、補習を実施します。

特別講習(1年生~)

一般学級の中で平常授業を十分に理解し、さらに「余力」と「意欲」のある生徒の希望者を対象に、放課後、国語・数学・英語の講習を実施します。

校内実力試験(1~4年生)

1年生~4年生は、夏休み中の課題の到達度をはかるために国語・数学・英語の3教科の基礎学力確認試験を実施しています。

外部模試の実施(2年生~)

大手予備校主催の模擬試験を受けます。自分自身の客観的な実力を知ることで、受験に向けた実力養成に活かしていきます。

ハイレベル特別講習(3年生~)

選抜学級の中で、東京大学や東京工業大学、一橋大学などの難関大学を目指す希望者を対象に、放課後、国語・数学・英語について高度な内容を指導します。

夏期特別講習(全学年)

夏期休暇中(7月下旬の10日間)に、国語・数学・英語、5・6年生には必要に応じて社会・理科も講習を設け、希望者を対象に実施します。



夏期特別講習(6年生)

高校最後の夏休みを利用して、希望者をつり、講習を開催し、弱点の補強・得意科目の伸張をサポートします。



【日々の授業】

毎日の授業は、教師と生徒の真剣勝負。

日々の授業こそ、攻玉社がもっとも大切に考えること。

将来の希望大学進学へつながる道は、

毎日の授業から始まります。

高度な学習内容をよりわかりやすく、より親身に。

私たちは、そんな授業を心がけています。



学習意欲を高める独自のクラス編成

一般学級(1年～4年)

一般学級は入学時から2学年までは5クラス(均等)の編成となります。3学年は選抜学級が1クラス出来るため、一般学級は4クラス編成となります。さらに4学年は国際学級の生徒も混ざり5クラス編成となります。なお、一般学級では学年ごとにクラス替えが行われます。

選抜学級(3年・4年)

学力の高い生徒のために、3学年と4学年で選抜学級を1クラス設けています。3学年の選抜学級は、2学年末の成績により一般学級の中から選抜します(国際学級の生徒が移籍する場合もあります)。4学年の選抜学級は、一般学級と国際学級を含めた全生徒の中から選抜した生徒でのクラス編成となります。

少人数クラス編成(5年・6年)

ステージ3の5、6学年では少人数クラスが編成されます。希望する進学先が文系か理系か、また国公立大学か私立大学かによってクラスを分け、生徒個々の進路希望に対応したきめ細かい指導を行っています。文I(3クラス)・理I(2クラス)は私立大学志望者の多いクラス、文II(1クラス)・理II(2クラス)は国公立大学志望者の多いクラスです。

※年度によってクラス数を変更する場合があります。

日々の授業を最重視

生徒の声を聞く

最も大切なのは毎日の授業です。本校では教員が担当クラスで「授業充実のための調査票」を配布して、生徒から授業についての意見を聞き、授業の改善に役立てています。



授業充実のための調査票	
No.	評価
1	授業は一通りしている。
2	達しています。問題解決能力がある。
3	よく理解できる。
4	問題解決能力がある。
5	問題解決能力がある。
6	問題解決能力がある。
7	よく理解できる。
8	問題解決能力がある。
9	問題解決能力がある。
10	問題解決能力がある。
11	問題解決能力がある。
12	問題解決能力がある。

土曜日の午前中にも授業

日常の学習習慣を身につけて学力増強をはかる観点から、土曜日は全学年で午前中に授業を実施しています。部活動の時間確保するためにも、週休2日にはしていません。

多彩な選択講座

3年生を対象として、水曜日に「選択講座」を実施しています。この講座は、教科・科目ごとの授業で習得した知識を総合的に活用することを目的としており、レポートや小テスト等により評価します。また、講座内容は多岐にわたり、一人一人の生徒が興味・関心に応じて選択できるようになっています。



授業前は黙想を実践



「日々の授業こそ最も大切」と考える本校では、各授業の開始時に黙想を実施しています。これにより、気持ちを切り替え精神を集中させていきます。



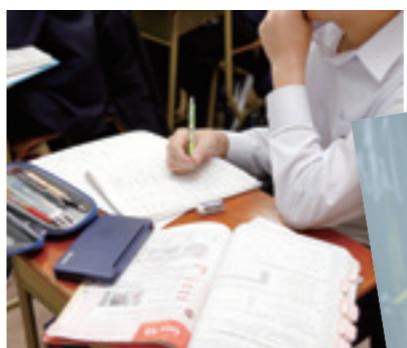
補習で万全のフォロー

補習授業(1～4年生)

定期試験の成績に基づいて、国語・数学・英語の3教科における努力不足の生徒を指名し、放課後に週1回、各科目の補習を実施しています。高等学校では必要に応じて社会や理科の補習を行う場合もあります。

夏期特別補習授業(1～2年生)

夏期休暇中(8月下旬の5日間)に、国語・数学・英語について、努力不足の生徒を指名し、補習を実施します。



放課後の自習

3号館に設置されている自習室には70名分の個別ブースが用意されており、図書室とともに放課後などの自学自習に、自由に利用できます。



自由研究発表会(1・2年生)

夏休みの課題として自分でテーマを決め、調査・研究の成果を競います。夏休み明けにはクラス予選を勝ち抜いた生徒が学年全生徒の前で発表します。毎回オリジナリティあふれる研究が目白押しです。



攻玉社のわかりやすい授業で、不得意教科が得意教科に。

攻玉社の授業の魅力は、楽しくわかりやすいことです。教科書に加え、先生方の作ったプリントにも、最新のデータや大学入試に向けた問題が記載されています。2020年の大学入試改革に向け、定期試験の問題も、現代文・社会では記述が多く、数学・英語では問題をワンパターンで解くよりも、さまざまな方向から考え、知識をフル活用して解く問題がほとんどです。

僕は小学生のころ国語がとても不得意で、中学での国語の授業に不安がありました。しかし、攻玉社の授業では、ただ文章を考えるのではなく、文章を読み解く上でのヒントを生徒全員で探し、さらに自分で考えることで、より文章の深みがわかるようになりました。今では国語が得意教科の一つになりました。

一つひとつの努力を積み重ねながら、これからも将来に向けて日々頑張っていきたいです。



【国際理解】

世界を知り、国際感覚を養おう

社会のグローバル化に伴い、英語の重要性は高まるばかりです。本校の英語教育では中高一貫校向けのテキストを用いた授業のほかネイティブ教師による生きた英会話の授業も実施するなど質・量ともにレベルの高い授業を展開しています。

高度な英語授業の実践

必要な情報を速く正確に読み取るための読解力や英作文での表現力を身に付けさせるために、特に中学段階では小テストを繰り返し実施。英語力の土台となる語彙・文法・構文の定着を図ります。



CALL教室

パソコンや映像機器を用いて英語学習ができる教室を設けています。



ネイティブによる英語授業

コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力が求められる時代、英語はコミュニケーションの手段として今後ますます重要になります。現在、中学1、2年生に対して週に1時間、クラスを分割してネイティブ教師による英会話の授業を行っています。



英語暗誦大会(中学1~3年)

英会話の授業では自分の意思を英語で伝達する姿勢を大切にしており、その成果が英語暗誦大会で発揮されます。クラスの代表が事前に暗記した文章を皆の前で暗誦、熱いスピーチ合戦が繰り広げられます。当日は国際学級の生徒たちが司会を務め、現地仕込みの英語によるモデルスピーチも披露します。



国際学級 (中学1年~3年)

3年間は同じクラス

日本での学校生活になじみづらい帰国生。そんな不安を考慮して、国際学級は3年間同一クラス。行事や部活動は一般学級の生徒と行動を共にし、自然に学校生活はじめるように配慮しています。

難関大学への高い進学率

英語・国語・数学は習熟度に応じた分割授業を行い、学力の伸びが顕著な生徒には3年次に選抜学級へ移籍させるなど、更なる学力の伸長を講じることで、例年多数の生徒が難関大学現役合格を果たしています。

理解度・習熟度に応じた分割授業

育った環境が英語圏か否かによって英語力に大きな差を生じます。また日本語が不慣れな生徒もいます。そのため、国際学級では理解度に応じた分割授業や補習を行い、3年間で一般学級と同じ進度になるように指導しています。



海外語学研修

8月の2週間、ホームステイもかねて海外語学研修を行っています。中学3年生と高校1年生の希望者が参加します。今年度もオーストラリアを予定しています。



中学校には海外からの帰国生で編成される国際学級を設置。日常の学校生活の中で英会話が飛び交う帰国生徒たちの存在は一般学級の生徒たちにも大いに刺激になっています。

互いの個性を理解し 尊重しあえる国際学級のメンバー

新しい学校に入学するときは誰もが緊張と不安を感じるかもしれません、国際学級のメンバーには、それらを吹き飛ばすほどのフレンドリーさがあります。

入学後、すぐに打ち解け、クラスの皆と友達になります。なぜなら、クラスのメンバーは世界各国から集まっているため、それぞれ滞在していた国の文化への理解が深く、お互いの個性を理解・尊重することができるからです。

もちろん、一般学級の生徒とも日常生活や部活動を通じて仲良くなれます。このようにして国際学級だけでなく一般学級の生徒とも絆を深め、毎日楽しく、意欲に満ちた最高の日々を送ることができます。

学習面も充実していて、英語・国語・数学の授業は生徒の理解度によってクラス分けされ、自分のレベルに合った学習を進めることができます。

雰囲気よし、友達よし、学習よし——それが攻玉社の国際学級です。





【体験学習】

心身を鍛え、感性を磨こう

「強健な体力、旺盛な気力を養う」を教育目標の一つに掲げる本校では、教科学習による学力向上だけでなく、授業や行事を通じて、体を鍛え芸術的な感性も高めるバランスのとれた教育を実践しています。

校内施設として体育館、温水プール、剣道場、柔道場などの施設が完備しており、これらの施設をフルに活用して文武両道の教育を実施しています。

身体と精神を鍛える体育授業

柔道



剣道



水泳



芸術的感性を磨く授業や行事

書道の授業

古典の臨書で学んだ筆づかいを創作に活かし、書の表現を高めます。



音楽の授業

楽器の演奏や音楽鑑賞で豊かな感性を養います。



芸術鑑賞 (中・高)

音楽・古典芸能・ミュージカルなど、一流の芸術に触れます。



美術の授業

油彩に取り組み、写実から現実主義までを映像を使った講義により、幅広い表現法を身につけています。



芸術科合同発表会 (高1)

芸術科の集大成。音楽・美術・書道それぞれの作品を展示・発表します。

美術室



体験から学ぶさまざまな校外行事

教室では学べないことを実際に体験することは人格形成に不可欠の要素です。そのため校外での行事では、特に体験重視型の行事を多く盛り込んでいます。

耐久歩行大会 (中・高)



横浜・こどもの国で実施され、中学生は16キロ、高校生は20キロを歩き持久力や持続力を養います。

林間学校 (中1)



豊かな大自然に囲まれた長野県の志賀高原熊の湯で実施され、仲間との絆を深めます。

水辺の学校 (中2)



富士五湖の一つである山梨県の西湖周辺で、自然観察や登山、カヌー体験など趣向を凝らしたアクティビティーが行われます。

校外授業 (中1~3)



学年ごとに美術館、博物館、歴史的建造物や文化施設などを訪問します。

修学旅行 (高1)



三重・奈良・京都方面で歴史や文化に触れる5日間の研修旅行です。

スキー学校 (中3)



長野県・北志賀竜王スキーパークで実施します。

本校最大のイベントと一緒に盛り上げましょう!

主な学校行事

4	始業式 入学式 健康診断 新入生校外オリエンテーション 耐久歩行大会 生徒総会 防災訓練 中間試験 5年講演会
5	芸術鑑賞 学期末試験 終業式 1年林間学校 2年水辺の学校 3~6年特別講習 海外語学研修 夏期部活動合宿 1~2年補習授業 1~2年特別講習 6年特別講習
6	始業式 防災訓練 中学自由研究発表会 輝玉祭(学園祭)
7	体育大会 中間試験 4年修学旅行 1~3年校外授業 防災訓練 学期末試験 終業式
8	始業式 防災訓練 中学自由研究発表会 輝玉祭(学園祭) 体育大会 中間試験 4年修学旅行 1~3年校外授業 防災訓練 学期末試験 終業式
9	体育大会 中間試験 4年修学旅行 1~3年校外授業 防災訓練 学期末試験 終業式
10	始業式 防災訓練 中学自由研究発表会 輝玉祭(学園祭) 体育大会 中間試験 4年修学旅行 1~3年校外授業 防災訓練 学期末試験 終業式
11	始業式 防災訓練 中学自由研究発表会 輝玉祭(学園祭) 体育大会 中間試験 4年修学旅行 1~3年校外授業 防災訓練 学期末試験 終業式
12	始業式 防災訓練 中学自由研究発表会 輝玉祭(学園祭) 体育大会 中間試験 4年修学旅行 1~3年校外授業 防災訓練 学期末試験 終業式
1	3年スキー学校 中学校入学試験 4年芸術科合同発表会 中学校英語暗誦大会 学年末試験 卒業式 修了式
2	3年スキー学校 中学校入学試験 4年芸術科合同発表会 中学校英語暗誦大会 学年末試験 卒業式 修了式
3	3年スキー学校 中学校入学試験 4年芸術科合同発表会 中学校英語暗誦大会 学年末試験 卒業式 修了式

高校2年
千福章裕くん
(輝玉祭実行委員長)



輝玉祭

毎年秋に開催される学園祭「輝玉祭」は、本校最大のイベント。公開行事として毎年2日間で1万名以上の入場者を数えます。各種参加団体の趣向を凝らしたイベントや展示で大いに盛り上がります。当日は受験生・保護者向けの相談コーナーも設けられます。



Kogyokusha School Guide 2019



【自主性・創造性】

仲間と情熱を 分かち合おう!

部活動で心身の鍛錬、自己探求、趣味を極める。
—入部の動機はさまざまですが、
どの部活動も文武両道の精神を遺憾なく発揮。
放課後は先輩・後輩と楽しく、そして活発に、
一人ひとりが自主的に活動しています。

心技体を鍛え抜く 運動部



- 硬式野球部
- テニス部
- 中学野球部
- ソフトテニス部
- 剣道部
- バスケットボール部
- 柔道部
- バレーボール部
- 水泳部
- バドミントン部
- 陸上競技部
- 卓球部
- サッカー部
- スキーグループ



技術や感性を磨く 文化部



- 吹奏楽部
- 写真部
- 美術部
- 鉄道研究部
- コンピュータ部
- 歴史研究部
- 理化学部
- 将棋部
- 生物部



One&Onlyを目指す 同好会 愛好会



- 放送同好会
- 攻玉社ボランティアクラブ同好会
- 電子工学同好会
- 囲碁愛好会
- ガンダム研究同好会
- レゴ同好会
- 映画愛好会
- 英語ディベート愛好会
- 数学研究愛好会
- 地政学研究愛好会
- メディア研究愛好会
- トレッキング愛好会



クラブの活動状況につきましては別冊DATABOOKやホームページを併せてご覧ください。

ソフトテニス部 SOFT TENNIS

切磋琢磨しながら、 エンジョイしよう！

私たちソフトテニス部は自分たちで練習メニューを決め、互いに切磋琢磨し合う、生徒主体の部活動です。中・高ともに公式試合に積極的に参加し、それぞれが自分で目標を決めて日々の練習に励んでいます。8月には合宿、9月には毎年部員で出し物を決めて輝玉祭に参加するなど、練習だけでなくイベントも盛りだくさんです。

皆さん、入学したらぜひソフトテニス部に入部し、攻玉社ライフをエンジョイしましょう！

高校2年
松田大史くん



鉄道研究部 RAILWAY

1年を通して 盛りだくさんのイベント

鉄道研究部では、中・高合わせて30人ほどの部員が和気あいあいとした雰囲気の中で活動しています。主な活動は輝玉祭に向けてのジオラマ製作で、ほかにも夏休みの合宿や年に数回の撮影会など、多数の楽しいイベントがあります。近年では全国高等学校鉄道模型コンテストにも出場しており、昨年度は上位入賞を果たしたほか、作品の製作過程を記した製作記でも合わせて賞をいただき、とても充実したものとなりました。

高校2年
伊関朗くん



進学と、その先を見据える。

長い人生において、大学進学は一つの通過点にすぎません。

将来、社会で活躍し、自己を実現する、
そして何よりも社会に貢献できる人間となる。
攻玉社では、そのための指導に力を入れています。

キャリアガイダンス講演会(3・4年生)

「働くことは何か」や「文系・理系をどのように決定するか」などを3年生の2学期から4年生の1学期にかけて考えていきます。また、社会の中堅として活躍しているOBを招き、本校での思い出や進路選択のこと、また社会人としての経験談などを話してもらいます。講演後には質疑応答も行われます。



大学先輩に聞く会 (5・6年生)

大学合格を果たしたばかりの卒業生から合格体験談や勉強法を聞く機会を設けています。5・6学年のクラスごとに数名ずつの先輩がそれぞれ教室を訪問し、入試のホットな話題などを聞くことができます。



第5学年対象講演会(5年生)

実社会で活躍する比較的若いOB(文系・理系各1名ずつ)を招聘。将来設計の糧とすべく「自己実現のためにいかに取り組んだか」「働くということはどういうことか」などの話を聞きます。

合格しました!

素晴らしい先生方と 高いレベルの授業

東京大学
文科III類合格

攻玉社には、英語で挨拶をする英語科の先生や、水泳の大会で記録を持っていた経験のある体育の先生など、個性的な先生方がたくさんいらっしゃいます。先生方は、学問への深い知見のもとに、我々生徒を見捨てることなく、根気よく本気で指導してくださいます。そういう先生方のもう1つ、レベルの高い内容を他人よりも早く、正確に学べたことは、大学受験においても大きなアドバンantageになっていたと思います。

これから攻玉社で中高6年間を過ごしたいと思っている皆さんも、ぜひ素晴らしい先生方との出会いに胸を膨らませながら、高い志を持って入学してほしいです。頑張ってください。

山口 翫くん

吹奏楽部所属



合格しました!

仲間がいたからこそ 第一志望合格

東京工業大学
第4類合格

僕は部活のことだけを考え、勉強そっちのけの生活を送っていました。そんな僕が変わっていたのは高2の時です。クラスや部活動の友人が受験を意識し始めたことに感化され、受験への眼差しが真剣になっていきました。先生方の時に厳しい指導は、自分の弱点を見つけ、改善するきっかけとなります。今まで部活動で競い合っていた友とは勉強の面でお互いに高め合い、刺激し合うことができました。その甲斐あって、晴れて第一志望校に合格することができました。仲間がいたからこそ合格だったと思います。

攻玉社で出会った友や先生方は、自分を見つめ直し、成長する機会を与えてくれます。

皆さんも、そんな出会いを攻玉社で求めてみてはどうでしょう。

石川 浩史くん

卓球部所属



年間進路スケジュール

中学校(1~3年生)

- 4 ●学力推移調査(1年生)
- 5
- 6
- 7 ●夏期特別講習(3年生)
- 8 ●夏期特別講習／補習(1・2年生)
- 9 ◆校内実力試験(1・2・3年生)



10

- 11 ●キャリアガイダンス講演会(3年生)

◆外部模試(3年生)

12

- 1 ◆外部模試(2・3年生)

- 2 ●キャリアガイダンス講演会(3年生)

3



高等学校(4~6年生)

- 4 ●大学先輩に聞く会(5・6年生)
- 5 ●進路講演会
◆外部模試(4・5・6年生)
- 6 ●キャリアガイダンス講演会(4年生)
- 7 ●夢ナビライブ(4年生)
●夏期特別講習(4・5・6年生)
- 8 ●夏期特別講習(6年生)
- 9 ●大学入試センター試験出願説明会
◆校内実力試験(4年生)
◆外部模試(5・6年生)
- 10 ●進路講演会
◆外部模試(4・5・6年生)
- 11 ◆外部模試(6年生)
- 12
- 1 <大学入試センター試験>
◆外部模試(5年生)
- 2 <私立大学入試・国公立大学前期試験>
●キャリアガイダンス講演会(4年生)
◆外部模試(4・5年生)
- 3 <国公立大学後期試験>



合格しました!

多様な経験を積むことが 自己の成長につながる

慶應義塾大学
法学部合格

合格しました!

横浜市立大学
医学部合格

合格しました!

医学部合格の夢を叶えた 学校での勉強

攻玉社では授業や部活動を通して多くの素晴らしい先生方や友人、部活動の仲間たちと出会うことができます。僕は剣道部に入って「人生的師」と呼べるような先生や、最高の仲間と出会うことができました。

また、攻玉社には頼りになる先生方が多数いらっしゃいます。そのため、僕が大学受験に向けて意識したのは「学校の勉強を真面目にやる」ことだけでした。そして夢だった医学部に合格することができました。学校を信じて勉強してきたからこそ結果だと思っていました。

皆さんもぜひ攻玉社に来てください! 多くの出会いがあなたを待っていますよ。

藤井 拓海くん

剣道部所属



棚田 悠斗くん

テニス部所属

大学合格実績
(2018年春)

東京大学 13名
(現役10名)

国公立大学 83名
(含 防衛医科大学校) (現役56名)

医学部医学科 49名
(現役24名)

早稲田・慶應 206名
(現役177名)

現役進学率 64.0%

現役合格率 77.7%

他山の石以つて
玉を攻くべし

校祖の精神と校訓を活かした
学校づくりに取り組んでいます。



学校長
積田 孝一
Tsumita Koichi

1950年6月、千葉県出身。1975年3月、東京農工大学農学部卒業。1977年3月、東京農工大学大学院農学研究科修了。1978年3月、東京農工大学大学院農学研究科研究生修了。1978年4月より、攻玉社中学校高等学校教諭(理科・生物)。中学校教頭、副校長を経て、2018年4月より校長に就任。日本生物教育会副会長、東京都教育功労者(2013年)。

攻玉社中学校・高等学校は、校祖近藤真琴先生(1831~1886)^{こんどうまこと}が1863年に四谷坂町の鳥羽藩下屋敷で創めた私塾を起源としています。近藤先生は50年先の日本を支える人材の育成に志を立て、「和魂漢洋才」を唱え、後進の教育に心血を注いできました。150年を超えた現在でも近藤先生の精神は脈々と受け継がれています。さらに、この先50年を見据え有能な人材を育てるべく、校訓の「誠意・礼讓・質実剛健」を携え、生徒達と歩み続けていきます。人間は一人では生きられません。社会とのかかわりや助け合いが必要です。自分の良心に従い、相手の気持ちや立場なども考え、誠実に対応できる力としての「誠意」、相手に信頼され好感をもって受け入れられるよう、礼儀をわきまえた対応としての「礼讓」、この二つは、共助により、社会生活をしていく上で最も大切なことです。飾りけがなく、自身の能力や役割を理解し、やるべきことを決める強き心としての「質実剛健」、こちらも社会生活をしていく上で必要なことです。

学校生活では、中学1年の静岡県掛川での校外オリエンテーション(2泊3日)、長野県志賀高原での林間学校(3泊4日)、中学2年の山梨県西湖での水辺の学校(3泊4日)、中学3年の長野県北志賀でのスキー学校(3泊4日)、高校1年の鳥羽・飛鳥・奈良・京都への修学旅行(4泊5日)、これらの宿泊行事を通して、協調性、思いやり、譲り合いなど社会生活に大切な心構えを身につけてほしいと考えています。本校の学園祭である輝玉祭、中高それぞれの体育大会では、学年を越えたつながりを通して、グループ活動の成果をも体験してもらいたいところです。失敗しても同じ失敗を繰り返さない、粘り強くあきらめない気持ちなど、どの段階で判断したらよいのか迷うところです。しかし、それは、日々何度も判断を繰り返すことによって必ず養われます。世の中の様々な出来事には「良いこと」と「悪いこと」も混在しています。それらを選び分けられる感性が大切です。バランス感覚が問われます。それでも、百年河清を待つことなく、進取の気概を發揮して、独創的に生きてほしいと願っています。

まじめで、たくましく、少々のことではへこたれない人間を、目指してほしいと思います。

創立者 近藤真琴先生
(1831~1886)

本校の創立者である近藤真琴先生は、福沢諭吉・新島襄・中村正直らと共に明治六大教育者のひとり。幕末の動乱期にいち早く時勢を見抜いてオランダ語を学び、西洋近代の学問や技術に熟達。日本で最初のかな書き辞書「ことばのその」や、翻訳SF小説の第1号「新未来記」は先生の手になるもので、学者としての幅広い活躍の一端がうかがわれます。

